

<u>地区委員ニュース</u> 第 7 8 号	つつじ野団地 管理組合 地区委員会発行 平成 3 0 年 2 月 2 5 日
----------------------------	---

4-34-302 生活秩序担当委員 山本耕平

地区委員長 佐藤 寿

日頃より、地区委員会の諸活動にご理解とご協力頂き、ありがとうございます。つつじ野団地は、自主管理体制で運営していますので、事務局以外の役員は、全てボランティアで活動しています。

地区委員会の環境保全部でいつも問題になっている事ですが、再度皆さんにご協力を呼びかけます。

**市のゴミ委託回収車の収集後にゴミを出さないで下さい。**

収集後に出されたゴミや回収不能な物は、管理組合として一カ所に集め、後日整理しています。中には処分に費用が掛かる場合もあります。

また、**外で喫煙される方は、責任を持って吸殻を後始末して下さい。**

皆さんの良識ある行動が、無駄な経費の削減に繋がります。ルールを守って、気持ちよく暮らせるようにご協力をお願い致します。

4-17-808 生活秩序担当副部長 巻幡 一則

地区委員に任命されて半年が過ぎ、その間第 37 回通常総会、環境整備の担当業務を実施させていただき、生活秩序担当として、不法駐車点検、調査など行って来ました。不法駐車点検の調査で団地内を巡回してみて、昔よりずいぶん不法駐車が減少したような気がします。過去には 1000 台以上カウントされた年もありますが、平成 28 年度は 749 台で、今年 10 月現在で 270 台ですので、単純計算では年間 600 台前後となりそうです。これは居住者皆様のご協力と、地区委員会、防犯パトロール隊等の方々の地道な活動の結果だと思います。巡回して目に付いたのは、訪問介護車、デイサービス車両の多さです。つつじ野団地は昭和 56 年から入居が始まり、36 年が過ぎていきますので、その分高齢化が進んでいるのでしょう。高齢化、遠い先のことだと思っていますが、自分が 60 歳を過ぎ身近な課題だと実感しています。やすらぎ空間Ⅱで世帯主の年齢グラフを見ますと、60 歳・70 歳以上で 58% となっています。この調査は平成 21 年度のもので、今はさらに 60 歳以上が増えていると思います。自分も次回班長になるときは、70 歳となりきちんと活動できるかが不安でもあります。確かに高齢化は進んでいるとは思いますが、環境整備の日には小さなお子さんをたちが多く参加されており、一生懸命草むしりする微笑ましい光景が見られます。今後も若い方々が楽しく暮らせるよう、地区委員として後半期をしっかり努めていきたいと思っております。

主に 4 街区の駐車違反のパトロールをしました。不法駐車点検、調査など行って気が付いたことは、短時間の不法駐車は、主に配達車、介護サービス車、リフォーム関連の車がほとんどであり、長時間の不法駐車は見られませんでした。これは、管理組合の地区委員会、防犯隊によるパトロールの成果と思われます。不法駐車点検の取締りは、今後も継続することの必要性を感じました。久しぶりに微力ながら自主管理に参加させていただき、改めて自主管理とは、多くの人の善意で成り立っていると感じました。管理組合の理事の皆様、事務局の皆様、専門委員の皆様、班長さん、住民の皆様ご苦労様です。ありがとうございます。同時に自主管理が専門化され、ますます難しくなっているように思いました。

環境保全担当委員 わたなべ

3 街区集積所⑩番の点検を担当しました。地区委員をして気付いたことは、土曜日、日曜日を除いてほとんど毎日何かの「ゴミ」が集められているということでした。こんなに頻りに集積所に通った事とはなかったです。集積所の点検をして、気が付いた事がありました。アルミ缶とスチール缶の分別に各家庭で、もう少し関心を持っていただけたらと思います。ビンとスチール缶は同じビニール袋に、アルミ缶は単体でビニール袋に入れて、管理組合の袋にアルミ缶だけを入れて、ビニール袋は自宅に持ち帰って下さい。そうすることで、集積所もきれいに片付き、シルバーの方たちの負担も軽減できると思えました。地区委員の活動を機会に、私自身もゴミの出し方を見直すことができました。時々確認して見るのもいいかもしれません。

★地区委員会としては、今後も平和で住みよい生活環境を守るため、活動を続けてまいります。

- 1、特定駐車違反常習車（者）に対しては、今まで通り「警告書」を貼付します。悪質な車両は、ナンバーを広報で公表します。
- 2、環境整備の日や震災マニュアル訓練で、班長さんと日常活動で接点を作り、地区委員や団地のパトロール隊に参加して頂くよう促してまいります。
- 3、現状を居住者に理解して貰い、不法駐車やゴミ出しルール違反が少しでも減るよう、声がけをしてまいります。
- 4、それぞれの街区に、たった数人いる違反者のために、経費や人の手間がかかっている現実を住民みんなの問題として取り上げてまいります。